

八百津町告示第47号の2

パブリックコメントの回答について

住民の方から寄せられた意見の概要とそれに対する町の考え方及び最終案は下記のとおりです。

令和7年10月10日

八百津町長 金子 政則

- (1) 募集案件 「みのかも定住自立圏第4次共生ビジョン（案）」及び「定住自立圏の形成に関する協定の全部を変更する協定書（案）」
- (2) 募集期間 令和7年9月10日～令和7年10月1日
- (3) 意見提出数 1件

意見の概要	意見に対する考え方
近隣の市町村で協力することは非常に良いことだと考えます。こういった取り組みが増えていくことを願います。 ただ、「みのかも定住自立圏第4次共生ビジョン(案)」第4章の将来像実現に向けた具体的な取組について、1点だけ意見があります。3つの視点から複数の取組を提案いただき具体策まで挙げていただいています。『未来を担う人材の育成』についての取組がたった2件というのは非常に少ないのではないのでしょうか。パブリックコメントの募集段階であれば、各市町村のご担当者の方々がこの内容を確認したうえでパブリックコメントの募集をされていると思うのですが、どの市町村の担当者もこの人材育成の取組の少なさについて、誰も指摘をされなかったのでしょうか。 この共生ビジョンでは人口の減少について、スペースを割いて丁寧に説明いただいていることが確認できました。それにも関わらず『未来を担う人材の育成』についての取組がたった2点というのは矛盾していませんか。もちろん設備やデジタル技術についての取組も大切だとは考えますが、それを利用するのは人間、つまり人材です。 未来を担う子供たちのためにも、この部分について、もう一度ご再考いただけないでしょうか。	ご意見ありがとうございます。 人口減少については各市町村で課題になっており、人材の育成を含め圏域の市町村ごとで様々な施策を実施しております。その中で、圏域市町村で連携し取組む事業がビジョン掲載の2事業になります。 今後、ご意見も参考にさせていただきながら、圏域市町村間での綿密な意見交換等を行ってまいります。

- (4) 最終案 別添